

港湾の海底土被覆等の状況 魚介類対策実施状況

2016年9月29日

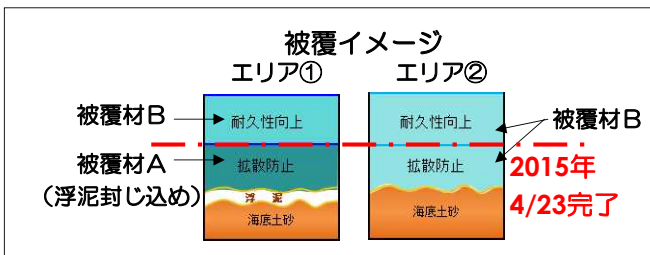


東京電力ホールディングス株式会社

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved. 無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

0

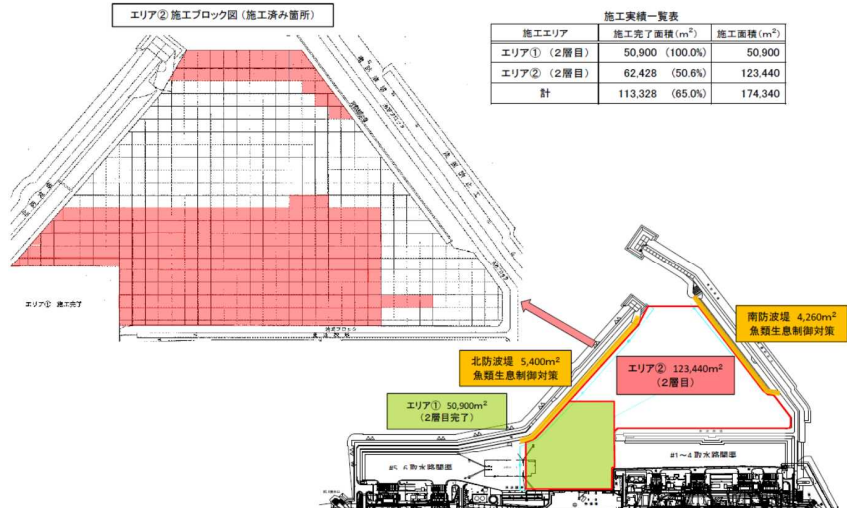
1. 港湾の状況（港湾内海底土被覆工事の進捗）



- 2015年4月23日に港湾内全域の被覆（拡散防止）が完了
- 2015年10月19日に北防波堤の魚類対策工の被覆を完了
- 2015年12月21日にエリア①の2層目の追加被覆を完了
- 2016年1月21日に東波除堤開渠側(南北方向、東西方向)の魚類移動防止網完了
- 2016年3月1日に南防波堤際の魚類対策工の被覆完了
- 2016年3月21日よりエリア②の航路・泊地エリアの2層目開始

2016年8月31日 現在
エリア② 50.6%完了

凡例
■ エリア②被覆完了箇所



©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved. 無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

1

◆ 概略工程

項目	2015年度			2016年度			
	7	10	1	4	7	10	1 2
北防波堤	材料試験	根固石被覆				現在	
南防波堤		基部補修・石材充填	網設置				
東波除堤前面			根固石被覆				
東波除堤開渠側		網手配	網設置			網設置(★)	
海底土被覆	エリア①	エリア①		エリア②			エリア②

※工程は波の状況、他工事との干渉により変動する。
★：2016.8の台風襲来により、9月末から10月末へ変更

◆ 施工概要

- 北防波堤は施工時の魚類の移動を防ぐため、現状の魚類移動防止網を設置した状態で根固石の被覆を実施済。
- 南防波堤は透過防止工欠損箇所の石材補充が完了、施工時の魚類の移動を防ぐための魚類移動防止網設置、根固石の被覆を実施済。
- 東波除堤開渠側（南北方向、東西方向）の魚類移動防止網の追加設置を実施済み。東波除堤前面の魚類移動防止網の復旧は当該箇所の被覆完了後、実施予定（2016.10末予定）。

3 - 1. 港湾魚類対策状況 (2016.4月末)

① 港口からの魚出入り抑制のため、次の対策を実施中

- 港湾内の底刺網、かご網の設置
- ブロックフェンス設置
- 港湾口の底刺網の二重化

- ・外網（魚の侵入ブロック）：スズキ網
- ・内網（小魚の捕獲）：カレイ網

- 防波堤沿い：『魚類移動防止網』を設置
- 物揚場前中空三角ブロック周辺：シルトフェンス、底刺し網を設置
- 魚類の汚染抑制：港湾内海底土被覆（1層目完了。耐久性向上のための被覆実施中）



【港湾魚対策の強化】

- 港湾内のアイナメ捕獲強化を目的として、港湾内底刺し網の目合いを3.6寸から3寸に変更
←2015年12月より実施。漁獲数は変更前とほとんど変化はなく少ない状況
(海底土被覆工事と刺し網との干渉により、港湾内刺し網を設置できない場合あり)
- 1~4号取水口開渠内の2か所に魚移動防止網を設置
←同開渠内からその外側への魚移動などを防止(2016年1月21日:移動防止網設置完了)
なお、同開渠内に常時設置していたカゴは撤去(3月)
- 港湾内のヒラメ捕獲強化を目的として、港湾口内網の目合いを3.6寸から4.5寸に変更
←2016年4月26日から実施

○港湾口刺し網の三重化(内訳)

- ①外網: 港湾への魚侵入ブロック(スズキ網、網丈: 約4m)
 - ②内網1: 港湾内のヒラメ捕獲強化(カレイ網、網丈約1.5m、目合い4.5寸)
 - ③内網2: 港湾内のアイナメ捕獲強化(カレイ網、網丈約1.5m、目合い3寸)
- ※内網1、2は、海底土被覆工事と干渉する場合には設置できない。

← 港湾口刺し網の三重化: 5月19日から実施

○港湾内魚捕獲強化のため、物揚げ場前付近に刺し網を常設

← 5月30日から実施



3 - 3. 港湾での単位漁具当たり魚類捕獲数

図 1F 港湾における単位漁具当たり魚類捕獲数(かご漁)

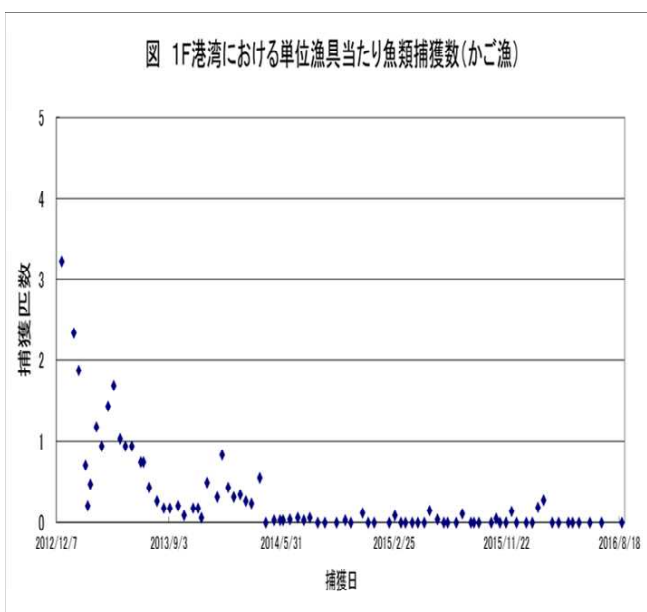


図 1F 港湾における単位漁具当たり魚類数(刺し網漁)

